

第77期(2026年3月期) 決算説明資料

2026年5月13日



大東港運株式会社

東証スタンダード 証券コード9367

目次

当社グループについて	1
連結業績の総括	2
セグメント別業績	3
連結貸借対照表	4
連結キャッシュ・フロー計算書	5
資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応	6
連結業績予想	8
配当金	9
株主優待	10

大東港運株式会社

(設立：1957年12月)

輸出入貨物取扱／鉄鋼物流／不動産賃貸 等

国内

連結子会社

大東運輸倉庫(株)

陸上運送・倉庫・不動産賃貸

丸田運輸倉庫(株)

海上コンテナ運送・トラック運送

FDロジスティクス(株)

海上コンテナ運送

(株)眞栄ロジ

海上コンテナ運送

(株)水文

白えびの買付・加工・卸売



非連結子会社

ダイトウ保険センター(株)

損害保険代理店

海外

連結子会社

中国

大東港運（江陰）儲運有限公司

倉庫

シンガポール

Ever Glory Logistics Pte. Ltd.

運送・倉庫・フレイトフォワーディング

持分法適用関連会社

韓国

DB CORPORATION

エージェント業務（貨物・船）

連結業績の総括

総括：営業収益は、輸出入貨物取扱事業・鉄鋼物流事業・海外事業・国内不動産賃貸事業・その他事業の取扱が増加し、増収となった。増収により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は増益となった。

営業収益

18,132百万円
前期比+8.2%

営業利益

1,095百万円
前期比+65.8%

経常利益

1,239百万円
前期比+51.7%

当期純利益（親会社）

869百万円
前期比+40.9%

（単位：百万円）

	2025/03	2026/03	増減	増減率	主な要因
輸出入貨物取扱事業 計	12,364	13,221	+856	+6.9%	
畜産物	4,972	5,498	+526	+10.6%	冷蔵豚肉取扱の増加
水産物	2,595	2,680	+84	+3.2%	水産加工品取扱の増加
農産物	1,610	1,883	+273	+17.0%	農産原料取扱の増加
その他	3,186	3,158	▲27	▲0.9%	化学品取扱の減少
鉄鋼物流事業	2,045	2,139	+93	+4.6%	鉄鋼物流事業の売上増加
海外事業	693	1,034	+341	+49.2%	海外子会社の売上増加
国内不動産賃貸事業	290	338	+48	+16.7%	賃貸収入の増加
その他事業	1,367	1,398	+30	+2.3%	国内子会社の売上増加
営業収益 合計	16,761	18,132	+1,370	+8.2%	
営業利益	660	1,095	+434	+65.8%	
経常利益	817	1,239	+422	+51.7%	
親会社株主に帰属する当期純利益	617	869	+252	+40.9%	
1株当たり当期純利益	71.58円	100.70円			

セグメント別業績

(単位：百万円)

		2025/03	2026/03	増減	増減率
輸出入貨物取扱事業	営業収益	12,364	13,221	+856	+6.9%
	セグメント利益	1,628	1,771	+142	+8.7%
鉄鋼物流事業	営業収益	2,045	2,139	+93	+4.6%
	セグメント利益	179	197	+17	+9.9%
海外事業	営業収益	693	1,034	+341	+49.2%
	セグメント利益	▲15	69	+85	-%
国内不動産賃貸事業	営業収益	290	338	+48	+16.7%
	セグメント利益	106	113	+7	+6.7%
その他事業	営業収益	1,367	1,398	+30	+2.3%
	セグメント利益	▲117	29	+146	-%
合計	営業収益	16,761	18,132	+1,370	+8.2%
	※セグメント利益	660	1,095	+434	+65.8%

※合計のセグメント利益は、全社費用（2025/03）1,120百万円、（2026/03）1,085百万円を控除した数値であります。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2025/03	2026/03	増減	主な要因
資 産	流動資産	7,519	▲427	現金及び預金 ▲313
	固定資産	7,670	+1,028	有形固定資産 +311 投資有価証券 +694
	合 計	15,190	+601	
負 債	流動負債	3,239	+356	営業未払金 ▲431 短期借入金 +811
	固定負債	2,381	▲946	長期借入金 ▲867 退職給付に係る負債 ▲217
	合 計	5,620	▲589	
純 資 産	9,569	10,760	+1,190	利益剰余金 +662 有価証券評価差額 +446
自己資本比率	61.9%	67.0%		
1株当たり純資産	1,089.32円	1,224.40円		

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2025/03	2026/03	キャッシュ・フローのポイント
営業活動によるキャッシュ・フロー	919	884	税金等調整前当期純利益 +1,258 減価償却費 +387 退職給付に係る負債の減少額 ▲89 仕入債務の減少額 ▲426 未収消費税等の減少額 +140 法人税等の支払額 ▲299
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,526	▲808	保険積立金の積立による支出 ▲132 有形固定資産の取得による支出 ▲675 投資有価証券の取得による支出 ▲86 投資有価証券の売却による収入 +65
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲218	▲467	長期借入による収入及び支出 ▲141 リース債務の返済による支出 ▲86 配当金の支払額 ▲206
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲0	76	
現金及び現金同等物の増減額	▲826	▲314	
現金及び現金同等物の期末残高	2,993	2,678	

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

今期の取り組み

●収益力の向上

成長投資

第8次中期経営計画から3か年の戦略投資枠として設定した40億円のうち、事業投資25億円、人的資本投資・DX投資8億円を行った。なお、人的資本投資・DX投資にはESG投資も含んでいます。

●株主還元の拡充

株主優待制度の充実

2026年3月期末よりコストコホールセールジャパン株式会社とコラボレーションし、同社「メンバーシップクーポン株主様ご優待券」引換券を保有株式500株以上の株主様に追加で贈呈いたします。

●市場理解・当社株式流動性の向上、個人株主の拡大

流通株式比率の引き上げ

流通株式比率は2025年3月末時点の**26.46%**から、2026年3月末時点には**30.92%**へ上昇しました。

IR活動の強化

2025年9月にホームページをリニューアルしました。

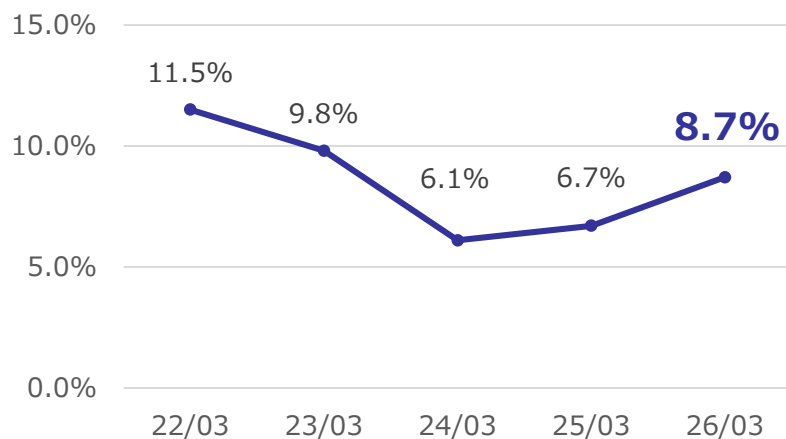
政策保有株式の縮減

政策保有株式について、取締役会において保有の適正性および合理性を検証した結果、2銘柄を売却しました。

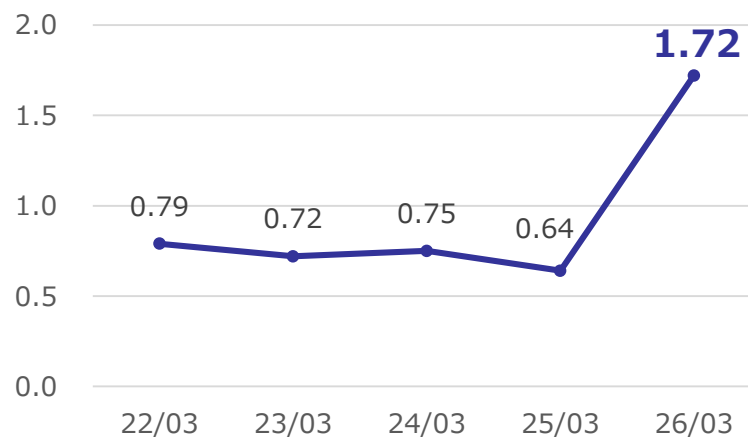
資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

現状の評価・認識

ROE推移 親会社株主帰属当期純利益 ÷ 自己資本（期首・期末平均）× 100



PBR推移 (倍) 株価 ÷ 1株当たり純資産 (BPS)



- ・ ROEは当社が認識する株主資本コストを上回る水準で推移
- ・ PBRは1倍を上回る水準となり、市場評価は向上

連結業績予想

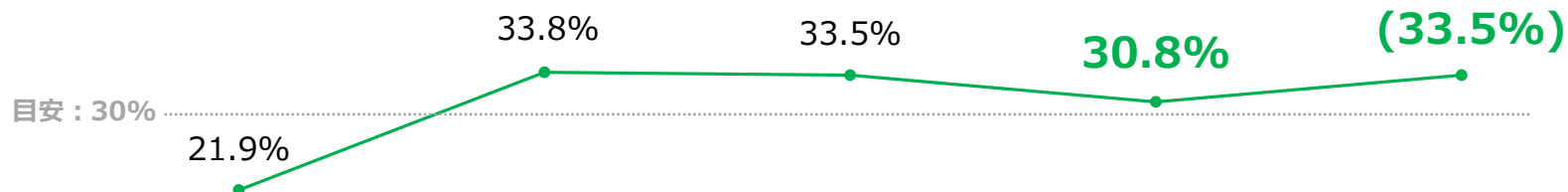
(単位：百万円)

	2026/03 実績	2027/03 予想	増減	増減率
営業収益	18,132	18,200	+67	+0.4%
営業利益	1,095	1,100	+4	+0.4%
経常利益	1,239	1,200	▲39	▲3.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	869	800	▲69	▲8.0%
1株当たり当期純利益	100.70円	92.58円	▲8.1円	▲8.1%

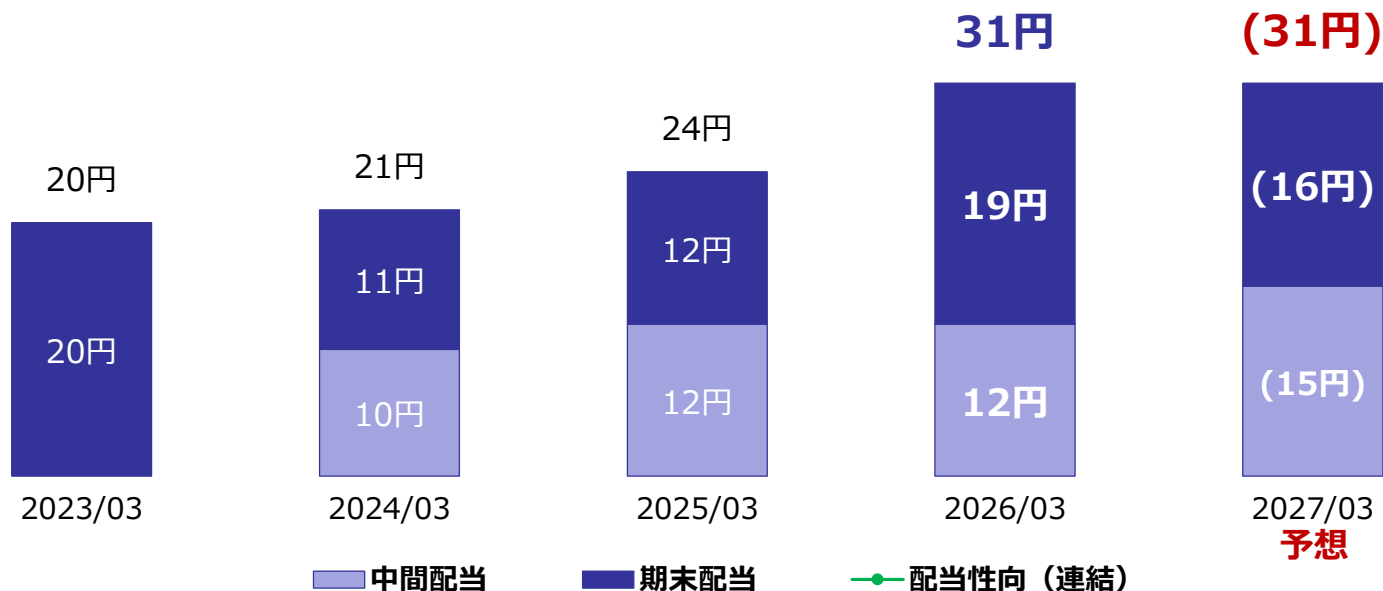
当社グループは「『ありがとう』にありがとう」のコーポレートフィロソフィーに加え、社会環境の変化等に伴う更なる課題を踏まえ、持続的に成長する企業となるべく「暮らしと産業の未来を支えるロジスティクス・パートナー ～Stronger Together～」を経営ビジョンに掲げた第9次中期経営計画を策定しました。この2026年4月からを初年度とする3年間の指針と共に当社グループはワンチームとなって、確実に歩んでまいります。

配当金

配当性向(単位：%)








配当金の推移(単位：円)



当社は、株主の皆様への長期的な利益還元を重要な課題であると認識し、安定的な配当を行うことを基本方針としています。配当については、中長期的視点での企業価値向上のために必要な事業投資を継続したうえで、1株当たり年額20円を下限とし、各事業年度の収益力向上を考慮しつつ、配当性向30%程度を目安として実施します。

株主優待

保有株式数	優待内容		
200株以上 500株未満		クオカード 500円分	
500株以上 1,000株未満		クオカード 1,500円分 + 	「メンバーシップ クーポン株主様 ご優待券」引換券 【追加】
1,000株以上		クオカード 3,000円分 + 	「メンバーシップ クーポン株主様 ご優待券」引換券 【追加】

2026年3月期末よりコストコホールセールジャパン株式会社とコラボレーションし、同社「メンバーシップクーポン株主様ご優待券」引換券を保有株式500株以上の株主様に追加で贈呈いたします。



大東港運株式会社

「ありがとう」にありがとう

わたしたちは お客様からの「ありがとう」を目指します

Corporate Philosophy

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。